

令和6年度 第11回 部局長会議 議事録

日時：令和7年3月10日（月） 13：30～15：15 ※大会議室・Web 会議

出席者：湊総長

稲垣、岩井、江上、小幡、國府、榎木、野崎、引原、立川、中北、室田、宇佐美、大嶋、笠井、河野、杉野目、高倉、時任、宮川、米田、出口、齊藤、唐渡、若井、田中（耕）、伊佐、竹本、田尾、浅野、馬淵、山越、五十嵐、井垣、村上、田中（千）、曾我、澤邊、島川、岩城、片平、山本、堀、青木、關口、大木谷、黒崎、高橋、伊谷、平島、岡部、永盛、内田、森、伊藤（以上各構成員）、安達、岡本、波多野（以上代理出席者）

欠席者：北川、石川（以上各構成員）

オブザーバー：山口監事、吉貴監事

前回議事録の確認

令和7年2月12日（水）開催分の令和6年度第10回部局長会議の議事録（案）について、確認のうえ、原案どおり承認された。

【議 事】

1. 教育改革戦略本部の設置等に伴う国立大学法人京都大学の組織に関する規程等の一部改正等について

研究、教育その他全学的事業の推進に係る総合マネジメントを行う事業推進組織に関し必要な事項を定めるため及びこれに伴い本学の組織の編成を変更するため並びに教育改革戦略本部を設置すること等に伴い、同本部に関し必要な事項を定めるとともにその他規程整備を行うため、所要の改正等を行う旨説明があり、協議の結果、了承された。

- ① 国立大学法人京都大学の組織に関する規程（一部改正）
- ② 京都大学教育改革戦略本部規程（制定）
- ③ 国立大学法人京都大学部局長会議規程（一部改正）
- ④ 国立大学法人京都大学における競争的研究費等の適正管理に関する規程（一部改正）
- ⑤ 京都大学学生総合支援機構規程（一部改正）

2. 寄附金の運用益を活用した冠教授制度の創設に伴う規程の制定等について

国際競争力の向上、教育研究活動の活性化及びトップ研究者の顕彰に資するとともに、本学の財政的基盤の強化につながる新規財源獲得のため、寄附金の運用益を活用した冠教授制度を新たに導入するにあたり規程の制定及び改正を行う旨説明があり、協議の結果、了承された。

- ① 京都大学における寄附金の運用益を活用した冠教授に関する規程（制定）
- ② 国立大学法人京都大学教職員給与規程（一部改正）
- ③ 国立大学法人京都大学年俸制教員給与規程（一部改正）
- ④ 国立大学法人京都大学支援職員就業規則（一部改正）

3. 人事院勧告に伴う国立大学法人京都大学教職員給与規程等の一部改正について

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律及び国立大学法人京都大学教職員給与規程附則第2項の趣旨を踏まえ、教職員に適用する俸給表及び手当の額等を改めるため、都市手当等を廃止し特別調整手当を創設するため、俸給の特別調整額の名称を管理職手当に改めるため、及びその他規程整備のため、所要の改正を行う旨説明があり、協議の結果、了承された。

- ① 国立大学法人京都大学教職員就業規則
- ② 国立大学法人京都大学特定有期雇用教職員就業規則
- ③ 国立大学法人京都大学支援職員就業規則
- ④ 国立大学法人京都大学有期雇用教職員就業規則
- ⑤ 国立大学法人京都大学時間雇用教職員就業規則
- ⑥ 国立大学法人京都大学教職員のクロスアポイントメントの実施に関する規程
- ⑦ 国立大学法人京都大学教職員給与規程
- ⑧ 国立大学法人京都大学年俸制教員給与規程
- ⑨ 国立大学法人京都大学役員給与規程
- ⑩ 国立大学法人京都大学教職員倫理規程
- ⑪ 国立大学法人京都大学教職員の勤務時間、休暇等に関する規程
- ⑫ 国立大学法人京都大学教職員退職手当規程

4. 国立大学法人京都大学教職員の在宅勤務に関する規程の一部改正について

在宅勤務の実施期間における通勤手当の取扱いの見直しに伴い所要の改正を行う旨説明があり、協議の結果、了承された。

5. 令和7年度予算（案）について

令和7年度予算（案）について説明があり、協議の結果、了承された。

6. 京都大学業務データ共有ポリシー（案）について

教職員が本学の業務の実施の過程で収集又は生成したデータ（以下「業務データ」という。）を共有するとともに業務データを積極的に活用するため、京都大学業務データ共有ポリシー（案）を策定することについて説明があり、協議の結果、了承された。

【 報 告 】

1. 執行部等の体制について

令和7年4月1日付の執行部等の体制の予定について報告があった。

2. 事務本部等の体制について

令和7年4月1日以降の事務本部等の体制について報告があった。

3. 教務系組織を強化するWG（仮称）の設置について

教務系組織を強化するWG（仮称）の設置予定について報告があった。

4. DEIB推進宣言の策定について

DEIB推進宣言の趣旨及び今後のスケジュールについて報告があった。

5. フレックスタイム制の適用について

職員のワークライフバランスの向上や業務の生産性及び効率性の向上を目指すとともに、子育てや介護などのライフイベントにも対応できるような環境整備を進めるため、次年度より職員にフレックスタイム制を適用させることについて報告があった。

6. 京都大学におけるカスタマーハラスメントに対する基本方針の策定について

本学におけるカスタマーハラスメントに対して、教職員の安全、健全な職場環境及び教育研究環境を確保するための基本方針を策定するため、基本方針案及び運用通知案について報告があった。

7. 「京都大学における教育研究活動の向上に向けた意識調査」の分析結果について

「京都大学における教育研究活動の向上に向けた意識調査」の分析結果の報告があった。

8. 京都大学職員証について

パソコンやモバイル端末で表示することが可能な職員証を導入し、身分証のデジタル化に向けての有効性を検証するについて報告があった。

9. 令和8年度学術システム研究センター研究員候補者の推薦について

日本学術振興会より推薦依頼のあった学術システム研究センター新規研究員について概要の説明があり、各部局に積極的な候補者の推薦依頼があった。

10. 総長選考・監察会議等学内委員の推薦結果について

令和7年1月14日開催の部局長会議で依頼した下記の各委員の後任について、推薦結果の報告があった。

総長選考・監察会議、企画委員会、施設整備委員会、財務委員会、基金運営委員会の各委員会委員

1 1. 京都府、京都市及び京都大学との包括連携協定書の締結について

世界から京都に多様な人材を呼び込み、次世代に向けた新たな価値や技術を創造し、京都の未来を切り拓くとともに、我が国における行政と大学との連携による国際的な学術都市形成を牽引することを目的に、3者で包括連携協定書を締結することについて報告があった。

1 2. いしずえ2025年度公募について

いしずえ2025年度公募についての概要の報告があった。

1 3. 第16期白眉プロジェクトの公募開始について

第16期白眉プロジェクトの公募開始について報告があった。

1 4. ビジュアルブック「KyotoU Future Commons」（英語版）の発行について

各部局等へ協力を依頼したビジュアルブックについて、英語版を発行した旨報告があった。